

令和3年11月25日

展勝地開園 100 周年記念

—— ヤシオモミジの目録贈呈 ——

幹事長 菊池 潤

令和3年11月24日（月）、陣ヶ丘にて展勝地開園 100 周年を記念して北上ふるさと会が寄贈する苗木の記念植樹を行う予定でしたが、雨のため現地での植樹作業は中止し、現地では植樹の状況確認をするのみとし、その後、市役所にて目録の贈呈式を行うことにしました。

【写真 陣ヶ丘の晴れた日の眺望】



陣ヶ丘の眺望は素晴らしく、北上川沿いの桜並木を上から望むことができます。またこの小高い丘には、数多くの武将が陣を取ったと伝えられてあります。当日は雨であったのが残念でした。

【 ヤシオモミジの7色変化 】

7色に変化する特徴を持つヤシオモミジ苗木1本で、展勝地一帯を通年で楽しめる魅力の一つになることを期待しています。



1. 目録贈呈

市役所市長応接室でのヤシオモミジの目録贈呈式を行いました。



2. ヤシオモミジ現地確認

植樹現場には9:30より北上ふるさと会より折笠名誉会長、渡邊会長、菅原副会長、菊池幹事長、前役員
の加藤ゆりいかさん5名、北上市からは都市整備部都市計画課の職員数名、さらに鎌倉材木座の桜関係者
10数名が集まりました。ヤシオモミジの植樹現地確認をし、市役所のスタッフが用意してくれたスコップ
をもって写真を撮影しました。



3. 思い出記念プレート確認

北上ふるさと会では、展勝地100周年記念事業において3ヶの思い出プレートを寄贈しておりますが
そのうちの一つは陣ヶ丘に設置されています。(他の2つは公園内S L広場、花広場付近に設置)



4. 鎌倉桜 苗木の植樹確認

ヤシオモミジの植樹確認後、和賀江島の会他5団体（鎌倉材木座自治連合会、かまくらさくらの会、鎌倉岩
手県人会、北上ふるさと会、北上和賀江島の会）が植樹する苗木を確認した。

